



春のTOKYOを代表するアートの祭典

「六本木アートナイト2012」オールナイト開催決定！

.....
2012年3月24日(土)10:00 ~ 3月25日(日)18:00
コアタイム:日没(17:56)から日の出(5:38)まで

東京都と東京都歴史文化財団が行っている東京文化発信プロジェクトの一環として「六本木アートナイト2012」を、2012年3月24日(土)10時から、3月25日(日)18時までオールナイトで開催することを決定いたしました。

2年越しの開催となる「六本木アートナイト2012」のテーマは「アートでつくろう、日本の元気」です。前衛芸術家の草間彌生さんの新作など、見る方に元気を与えるような作品が登場予定です。

2010年の開催では、延べ70万人(全プログラムの延べ鑑賞者数)が来場した六本木でのアートの饗宴「六本木アートナイト」。オールナイトで六本木の街中がアートで彩られる祭典に、是非ご期待ください。

**六本木アートナイト実行委員長
南條史生(森美術館館長)コメント**



今年もいよいよ六本木アートナイトの季節がやって来ました。このイベントは、2009年にスタートしたアートの祭典で、六本木エリア全体が多様なアートで埋め尽くされます。

昨年冬、私たちは第3回の六本木アートナイト開催のために、忙しく準備をしていました。ところが3月11日に東日本大震災が発生、その結果、予定していた六本木アートナイトは、電力問題、余震の大きさ、そして多くの被災者の方々の心情に鑑み、中止いたしました。

あれから1年が経とうとしています。その間、私たちは、様々な方々と意見交換や議論を重ね、アートがどのように多くの皆さんを元気付けることができるのか、考えてきました。そして2012年は、「アートでつくろう、日本の元気」をテーマに、改めて第3回六本木アートナイトを開催する運びとなりました。

今回は、昨年展示が出来なかった、多くの作品が満を持して登場します。また、それに加えて、東日本大震災に鑑みたアートプロジェクトも取り上げます。会場では、国際的に評価の高い草間彌生が、バルーンを用いた大作を発表する他、震災関連プログラムとして、東北地方など被災地域や人々と関わったアート作品を展開してきた、複数のアーティストたちの取り組みも紹介します。

アートで日本を元気にしたいという私たちの思いを、六本木で多くの皆さんと共有し、六本木アートナイトが、東北地方を元気にし、新しい日本を考えるきっかけとなれば、これ以上の喜びはありません。アートで日本の未来を拓きましょう。

2012年12月17日
六本木アートナイト実行委員会
実行委員長 南條史生

報道関係の皆様のお問い合わせ

.....
六本木アートナイト実行委員会 プロモーション・PR事務局(株式会社サニーサイドアップ内)
担当: 山下、澤井、今井

TEL: 03-6894-3200/FAX: 03-5413-3050/MAIL: r-artnight@ssu.co.jp

草間彌生プロフィール



©Yayoi Kusama

前衛芸術家、小説家。

幼少より水玉と網目を用いた幻想的な絵画を制作。

1957年 単身渡米、独創的な作品と活動はアート界に衝撃を与え前衛芸術家としての地位を築く。帰国後も全世界を舞台に活躍中。小説、詩集なども多数発表。

1983年、小説「クリストファー男娼窟」で第10回野性時代新人文学賞受賞。

そのほか、第50回芸術選奨文部大臣賞(2000年)、朝日賞(2001年)、第18回 高松宮殿下記念世界文化賞絵画部門受賞(2006年)など受賞多数。2009年文化功労者に顕彰される。

2011年から2012年にかけて欧米主要美術館で回顧展巡回中。また2012年年頭より大阪から国内巡回展もスタート。

六本木アートナイト2012 開催概要

正式名称: 六本木アートナイト2012

基本理念: 『六本木アートナイト』は六本木の街を舞台にした一夜限りのアートの饗宴です。様々な商業施設や文化施設が集積する六本木の街に、アート作品のみならず、デザイン、音楽、映像、パフォーマンスなどを含む多様な作品を点在させて、非日常的な体験を作り出します。そして、生活の中でアートを楽しむという新しいライフスタイルを提案します。また、アートと街が一体化することによって、六本木の文化的なイメージを向上させ、東京という大都市における街作りの先駆的なモデルを創出します。

東京を代表するアートの祭典として、さらなる発展を続けます。

日時: 2012年(平成24年)3月24日(土)10:00 ~ 3月25日(日)18:00

◎コアタイム 3月24日(土)17:56【日没】 ~ 3月25日(日)5:38【日の出】

※コアタイムはメインとなるインスタレーションやイベントが集積する時間帯です。

開催場所: 六本木ヒルズ、森美術館、東京ミッドタウン、サントリー美術館、21_21 DESIGN SIGHT、国立新美術館、六本木商店街、その他六本木地区の協力施設や公共スペース

入場料: 無料(但し、一部の美術館企画展およびプログラムは有料)

主催: 東京都

東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

六本木アートナイト実行委員会

【国立新美術館、サントリー美術館、東京ミッドタウン、21_21 DESIGN SIGHT、森美術館、森ビル、六本木商店街振興組合】(五十音順)

公式ウェブサイト: <http://www.roppongiartnight.com>

一般問い合わせ先: 03-5777-8600(ハローダイヤル) 営業時間: 年中無休 8:00~22:00

東京文化発信プロジェクトとは・・・?

東京文化発信プロジェクトは、「世界的な文化創造都市・東京」の実現に向けて、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化団体やアートNPO等と協力して実施しているプロジェクトです。都内各地での文化創造拠点の形成や子供・青少年への創造体験の機会の提供により、多くの人々が新たな文化の創造に主体的に関わる環境を整えるとともに、国際フェスティバルの開催等を通じて、新たな東京文化を創造し、世界に向けて発信していきます。

報道関係の皆様のお問い合わせ

六本木アートナイト実行委員会 プロモーション・PR事務局(株式会社サニーサイドアップ内)
担当: 山下、澤井、今井

TEL: 03-6894-3200 / FAX: 03-5413-3050 / MAIL: r-artnight@ssu.co.jp